

# 安心して働ける会社づくりで、入職促進と定着率の向上を図る

イメージUP 入職促進 定着促進 人材育成

## POINT

- ▶「やる気があれば十分通用する」と考え、普通校からも積極的に採用。千葉県内の高校はくまなく訪問、九州には求人担当を常駐させるほどの熱心な求人活動を展開。
- ▶社員を大事に思う気持ちから、一般企業に準じた賃金体系を構築、福利厚生を整備充実も図っている。
- ▶会社集合・会社解散を原則とするなど、社員相互のコミュニケーションを重視する。

## 背景と動機

日給月給と単純に月額を比較して離職する若手が多い。将来にわたり安定した収入が得られる月給制を採用している企業として、雇用した新入社員が長く安心して働ける職場づくりが必要であった。

## 概要と成果

より働きやすい職場環境を目指し、賃金体系の整備、福利厚生や勤務制度の拡充に取り組む。家族的な雰囲気を持つ職場づくりもその一環。過去3年の入職者は18名、定着率も徐々に向上している。毎年一定数の入職者を確保し、平成27年度は千葉県内の工業高校、他から4名入職。平成28年4月には工業高校、他から2名が内定。その他、外国技能実習生(ベトナム)を12名受け入れている(平成27年10月現在)。



現場に向かう前に本社事務所で打合せを実施。会社集合・会社解散を原則としている



千葉県鉄筋業協同組合主催の出前講座では、卒業生が母校を訪問して後輩の高校生を指導する



「企業技術者による鉄筋組立講習会」に参加した企業技術者と生徒

### 熱心な採用活動

入職促進 定着促進

工業科・普通科を問わない採用方針、社員の出身校には先輩の顔写真付きオリジナルパンフを配布、求人担当の配置等、熱心な採用活動を展開。千葉県鉄筋業協同組合の一員として出前講座を実施する。生徒向けのほか、就職を指導する先生向けの講座も開始。

#### 成果

- ・毎年4~6名の新卒者を継続して確保。
- ・普通校出身者が多く、近年、工業高校卒業者も増えている。
- ・出前講座に興味を示した生徒には積極的にアプローチ。これまでに7名の入職に結び付いた。

### 処遇改善の推進

人材育成 定着促進

新卒者を社員化し固定月給制を採用する。4週5休、社保の完備、各種手当、65歳定年制、退職金制度等を整備。4.5畳の個室でテレビ・エアコン付きの寮を完備するなど、福利厚生と勤務制度を充実させることで定着促進を図っている。

#### 成果

- ・過去3年間の定着率はほぼ5割に到達。
- ・会社周辺に自宅を建てる社員が増加。
- ・離職後に固定月給制の利点に気付いて復職し、職長や副工場長になった前例もある。

【苦勞・工夫した点】一般企業に準じた賃金体系を構築・維持するのに苦勞した。経営が苦しい時でも解雇しない方法を模索し、各種助成金を活用して乗り切った。

## 定着促進に向けた取組内容

固定月給制をベースとする賃金体系の整備や勤務制度の拡充により、働きやすい環境づくりを推進する。

【休日制度の見直し】離職の原因となる休日を見直し、4週5休体制の実施および年末年始・夏期・会社が定める休日を設け、社員の負担軽減を図っている。

【家族的な職場づくり】会社集合・会社解散を原則とすることによって、社員相互のコミュニケーションやチームワークを生んでいる。

【技能向上】若手社員が切磋琢磨して技能向上を目指せるように、富士教育訓練センターや大林組林友会教育訓練校における初任研修、職長教育を活用している。

## 現状の課題(現在、取組を実施する上で苦勞している課題)

東京五輪に向けて人材需要の拡大が予想されるため、人材の確保・育成は急務である。また、女性社員の採用はこれまで消極的であった。今後は、女性社員入職を進めるための体制を整備するとともに、求人方法等を検討する必要がある。

## PROFILE

### 株式会社ダイニッセイ

所在地/千葉県市原市五井 8854

TEL:0436-22-0151

資本金/1,000万円

従業員数/63人

URL/http://www.dainisay.co.jp/

